

まごころだより 2016年 8月



日中はまだ30度を超える日もありますが、夜半耳を澄ますと虫の音が聞こえるようになりました。日の出もずいぶん遅くなりました。オリンピックに沸いた暑い夏も終わりを告げようとしています。

さて、25日に恒例となりました納涼祭が行われました。8月になると部屋の飾りつけやゲームの準備、20日頃からは模擬店の準備も始まりました。毎年、利用者と職員で行

っていた準備

ですが、今年は近所の方も手伝って下さいました。また、余剰品もたくさんご協力いただきました。ありがとうございました。当日は、この小さな建物に、まごころの利用者や家族の方、分家の行事に参加しておられる方々、児童館の子供たち、ふらっと立ち寄った人など100人近い人が来て下さいました。今年の2月、分家を開設して以来、私たちは開かれた介護施設を目指し、地域の方にも施設を開放し、共に過ごすスペースとして活用したいと活動を続けてきました。今回、去年にも増して多くの方が一緒にまごころの納涼祭を盛り上げて下さったことを、うれしく思っています。高齢化が著しい魚津の将来を思う時、



介護施設は利用者だけが利用するものではなく、地域の拠点としてみんなに利用されるものになってほしいと思っています。

9月 行事お知らせ

7日(水)2時～・本家・ハーモニカ演奏

9日(木)1時30分～・分家・惣菜(コロツケ)作り

16日(金)2時～・本家・前畑さんピアノ演奏

19日(月)2時～・本家・林ご夫妻演芸

22日(木)1時30分～・本家・おはぎづくり

27日(火)1時30分～・分家・タオルを使った小物づくり